

## 新理事長就任ご挨拶

開設以来 5 年の長きに亘って、理事長を務めて頂きました、船本幸二氏が退任されることとなり、この度、第 5 回通常総会において、理事長に推薦されました猪谷義弘です。

大阪府北部コミュニティカレッジ理事長の大役をお引き受けするに当たり、今迄に多くの諸先輩の方々との出会いがあったことに、心より感謝申し上げます。

振り返ってみますに、大阪府高齢者大学校アクティブシニア講座 1 期生「健康福祉科」受講生としての講師との出会い、終了後はクラス仲間、地域同窓会の会員の皆様との出会い、そして NPO 大阪府高齢者大学校立ち上げ時に、アウトドア科のアシスタントをお引き受けしたのが、始まりでは無かったかと思えます。当時の理事長（故）長井氏には「NPO の組織について」、副理事長の船本氏には「組織を纏めていくための人間関係を含めた目配り、気配り、思いやり」について、そして当時の事務局長には、「NPO 経営面での厳しさ」を教わったように思いますが、それにも増して、アシスタントとして共通の悩みを話し合った仲間がいたことが、今日の活動の原点では無かったかと考えます。



その後、平成 24 年に新たに大阪府北部にも、学びの場が欲しいとの高齢者大学北部地区同窓会の皆さんの要望の基に、土曜会を立ち上げ、検討してまいりました。当時、病氣療養中だった船本氏を、現事務局長の杉本氏と二人で度々訪ね、病院の待合室で打ち合わせを重ねたことが今でも鮮明に記憶に残っております。

立ち上げまでには、紆余曲折はありましたが、平成 24 年 12 月 1 日、中村鋭一氏を迎え「元気を出そうシニアたち」の設立記念講演会を皮切りに、25 年 4 月に 2 年制の講座（5 学科 6 クラス）をスタートとすることができました。

またその間に集まった仲間たちは、皆さん方夫々の思いで、夫々の考えで、学校運営に、ご参加頂いたことだと想像いたします。ボランティアに参画される動機は、①「自分探し」 ②「利他心」 ③「理念の実現」④「自己成長と技術の習得・発揮」 ⑤「レクリエーション」 ⑥「社会適応」 ⑦「テーマや対象への共感」などが考えられますが、このように動機がそれぞれ違う仲間たちが一緒に活動していくには、当然ながら温度差や考え方の違いなどもあり、時として衝突もあります。たとえ温度差がある個人個人も集団となって、バランスのとれた組織として、大きな力を発揮できることと確信しています。それは私が好きな詩で、金子みすゞの「私と小鳥と鈴と」にある『みんなちがって、みんないい』のようだと思います。

「私と小鳥と鈴と」  
私が両手を広げても  
お空はちっとも飛べないが  
飛べる小鳥は私のように  
地べたを早くは走れない  
私が体をゆすつても  
きれいな音は出ないけど  
あの鳴る鈴は私のように  
たくさんな唄を知らないよ  
鈴と、小鳥と、それから私  
みんなちがって、みんないい

これからは、新たなメンバーが、一人一人力を併せて一歩でも理想に近づけるよう、邁進する所存でございます。そして、次世代に繋げていくためにも、各市町村との連携を更に深め、より地域に密着したカレッジを目指してまいりますので、今迄に倍旧して、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 29 年 8 月 NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ 理事長 猪谷義弘

## オープンキャンパスのご案内

平成 30 年度の受講生募集の一環として 又、ONCC の学科内容を広く理解いただくために、各学科の教室で「オープンキャンパス」を 10 月 5 日「わくわくアウトドア科」を皮切りに 9 学科の各教室で開催します。学科の内容はもとより、授業の楽しさや面白さ、講師の進め方や話術、教室の雰囲気などを皆さんご自身の見聞きで是非お確かめください。

在校生の皆さん、同窓会・シルバーアドバイザーの方々、お友達や地域の皆様のご来場をお待ちしています。

詳細は、本紙 8 ページ「オープンキャンパスの開催予定」並びに、「案内チラシ」をご覧ください。

## 一学期の活動を終えて！

### キャンパスライフ(水彩)科 4期生 高槻教室



2年目の1学期は土方先生をはじめ、2名のCAさんや関係者のご支援に感謝し仲間との継続学習を喜びつつ、更なる画力のレベルアップを誓って迎えた1学期でした。1年目は不安と慣れない面もありましたが、2年目は土方先生の重点指導要綱の①自分を見つけ出す ②なにを描きたいのかテーマを絞る ③たくさん描いて見る・・・『人目に触れるという意識は絵を緊張感のある締まったものにし、描き手の実力を上げる』とのご指導を受講生の皆さんが実践されたのか、個性を感じる作品が多くなってきました。

2学期のはじめから、夏休み課題作品観賞と合評、秋のふれあい交流祭の作品展示、卒業作品展示など続きます。今後も、描く作業を共有する仲間を大切にする楽科(たのしいか)にしたいと思います。

皆さんよろしくお願いいたします。【文： 宮崎 茂】



当科の講義も1年と3ヶ月が過ぎました。2年目が始まり、2年制授業の長所が発揮されています。受講生のみなさまは1年が過ぎ、互いに親しくなりました。また、土方先生の誠意かつ熱意ある講義が2年続いたことにより、受講生の絵画力もレベルアップしました。親しい友達ができたこと、絵が上手になったことの相乗効果により、とても楽しいクラスになりました。お陰で、CAの私も楽しく、クラス運営のお手伝いをさせていただいています。



11月のふれあい交流祭の展示、来年2月の阪急高槻駅の”ケヤキ”における卒業作品発表会において、皆様方に作品を観ていただきたくことを楽しみにしています。【文 CA 松田英夫】

### 歴史のロマンと謎に迫る科 4期生 茨木教室



2年目に入り、若井先生の「鑑真と奈良仏教」でスタートしました。班メンバーの組み換えがあり、ほどよい緊張感での再スタートです。6月に入り狩野先生「桓武朝」、柳沢先生「薬子の変」まで進みました。三先生の魅力溢れる講義が今後も楽しみです。5月にはボランティアガイドの方の案内で校外学習「豊中の古墳探訪」に出かけ、原田神社一大塚古墳一大石塚・小石塚古墳を巡りました。

原田神社は天武12年(684)に創建され最盛期には吹田から尼崎に到る72ヶ村を信仰圏としていたそうです。1781年に社地より銅鐸2口が出土し、その鋳型は茨木市の東奈良遺跡から出土しているとの事です。

大石塚・小石塚古墳は4世紀末の前方後円墳です。この2基を含む桜塚古墳群では44基の古墳が確認されていましたが、39基は宅地開発で、消失してしまったそうです。

6月には大津方面に現地探訪に行き、建部大社、近江神宮等を見学してきました。これから交流祭の準備が始まり、新しい班のメンバーとも一層親交が深まる事でしょう。【文： 内野博子】



クラスの体制を5班から4班に再編成しました。クラス代表や班長等の委員がスムーズに決まり、2年目が順調にスタートしました。3名の講師による講義は毎回熱心に聴講されています。また、豊中の古墳を巡った校外学習や滋賀国庁跡、大津京、近江神宮などを訪れた現地探訪も、大変好評でした。

午後の活動については、班長を中心に班活動が活発に行われており、CAとしては1年目よりも気楽に見ておられるような状況です。今後とも、受講生が仲間たちと充実した時間が持てるよう、引き続きサポートしてゆきたいと考えています。【文： CA 柴口卓二】





## 歴史と古典文学を学ぶ科 4期生 豊中教室



池田の呉服神社境内

当科は2年コースで、今年度は2年目になります。講師の先生は昨年に続き、歴史は若井先生、古典文学は大森先生とたつみ先生の3人の先生に学んでいます。歴史は昨年度の古代史・中世史に続き、鎌倉時代から戦国時代までを受講し、古典文学は大森先生に「日本霊異記」を、たつみ先生に「平家物語」と「太平記」を学んでいます。講義では毎回新しい発見があり、ユーモアあふれる楽しい講義で2時間が瞬く間に過ぎてしまいます。

午後は各班(4班)に分かれて、今年度の研究テーマを議論したり、懇親会で親睦を深めたりしています。校外学習では、ボランティアガイドに案内してもらっての史跡等の見学会を3回実施しました。1回目は池田の織り姫伝説ゆかりの呉服(くれは)神社、史跡等を、2回目は高槻の高山右近の史跡や今城塚古墳を、3回目は宇治の三室戸寺など源氏物語・宇治十帖の史跡を見学して回りました。【文： 中川慎一】



当科は2年目に入り、7名の中途編入の方を迎え、42名でスタートしました。

4班編成の各班内の融和もうまく行っており、夫々良くまとまって、各テーマに向けて、活動されています。科全体の校外学習も、3回共、夫々各方面に楽しく、各見学会は成果があったと思います。講師の若井先生、たつみ先生、大森先生は夫々に、非常に個性のある、ユニークな講義で、毎回、巧みなユーモアと意外な展開に引き込まれる状況で、皆さん、歴史・古典の過去の知識の上に、又新しい発見を見出されている様子です。今後も、皆さんに「楽しく学んでもらう事」を第一に心掛けて行きたいと思います。【文： CA 岡田哲雄】



宇治十帖のモニュメント前

## 西国街道の史跡を訪ねる科 4期生 豊中教室



2年目に入った我々の科は44名でスタートを切りました。

今年は現地探訪が去年より多く、京の東寺から始まり、平安宮跡、長岡宮跡、山崎の古戦場跡等を訪ね、これから高槻付近の史跡を訪ねてゆく予定です。

狭義の西国街道は京都東寺口から西宮の区間を指し、山崎路とも呼ばれ、山崎宿、芥川宿、郡山宿、瀬川宿、昆陽宿、西宮宿の6つの宿が設けられていたそうです。大阪を経由せず、西国へ抜ける脇街道として西国大名の参勤交代にも利用され、大いに街道沿いは繁栄したといわ

れています。

私たちはテレビや書籍でよくこれらの史跡の名前だけは目にしますが、やはり実際の現地を訪ね、自分の足でそこに立ってみると、五感が自然と深く働き、当時の香り、面影、彩り、品、思い等がひしひしと伝わってきます。

この講座で皆と仲良く楽しい時間が過ごせることに今、感謝しております。【文： 臼井 宏】



今年度も西国街道とその周辺地域における社寺や旧跡をめぐり、その地の歴史を探訪しています。現地を見て、聞いて、歩きながら、古き良き時代の旅に思いを馳せています。

昔ながらの街道筋、宿場の面影を残す格子窓の民家、漆喰の白壁など当時の落ち着いた佇まいに会い、往時の姿が偲べれます。

現地の探訪に出歩く機会が多いので、ケガ、体調不良等、事故の無いよう、無理のない計画で、受講生の皆さんとともに、より一層楽しい時間を過ごせるように、心がけていきます。

【文： CA 林 吉弘】



## 地域福祉を学ぶ科 5期生 豊中・吹田・高槻教室

福祉関係の授業は介護や貧困とか独居等の重いテーマが多く、気分的に落ち込みそうになります。しかし、4ヶ月間学んできて、何とかやっていけそうな気がしてきました。講師の先生方はできるだけ明るく、解り易いように講義を進めて下さり、ありがたく思っております。座学がほとんどですが、校外学習で教室ごとの親睦を図り、班別に懇親会を開き、趣味を通しての会合や飲み会なども行なわれ、楽しいクラスになりました。クラス全体での施設見学では、吹田市にある「特別養護老人ホーム」を見学させて頂きました。丁寧な説明と、綺麗で整った設備を見て、最後に質疑応答もあり、充実した貴重な体験ができました。1番驚いたのは、入所希望者の多さです。



7月下旬、阪大の博物館にも行き、学食で思い思いの昼食を採った後、先生から説明を受けました。校外学習は楽しい企画です。夏休み後は、大学提携授業も予定されており期待しています。特に「ふれあい交流祭」では、クラス全員で力を合わせ、楽しくやり遂げたいと思っています。【文： 佐藤敬一】

福祉とは「ふだんのくらしのしあわせ」 人々が動く所に存在するサービスは福祉に関係あるのではないか。

地域福祉を学ぶ科は豊中・吹田・高槻の3教室からなっていて、地域に合った講座が10講座 各教室は20名以下の少数で運営され5月の校外学習も教室別で池田のラーメン館・嵐山広沢の池・高槻市森林観光センターなどに行き有意義な親睦の場となりました。

一学期は高齢者福祉の講座が多く、自分の今後起きうる可能性として聞き入れ、自分を顧み元気が第一だと思いました。

11月のふれあい交流祭に向かつて年間学習テーマを決め、夏休み期間に活動テーマ先を訪問し資料を集め2学期からのワークショップなどで内容を整備し、福祉を理解される発表を目指します。

今後ともクラス内で交流できる場を作っていける様に頑張りたい。 【文： CA 神保隆之】



## 歴史と文学の人と心を学ぶ科 5期生 摂津教室

当科は女性23名、男性9名の計32名の構成です。



若井敏明先生・鈴木明子先生・斉藤恵美先生が交代で講義をしてくださっています。

新学期以降、卑弥呼・神功皇后、ヤマトタケル、推古天皇と聖徳太子、ヤマトトヒモモソヒメ、中大兄皇子、藤原不比等、天武天皇・持統天皇、大津皇子・大伴皇子、聖武天皇、大伴坂上郎女、阿倍仲麻呂、行基、鑑真についての講義を受けています。

その間にもクラスミーティングや班別見学会、校外学習では教室を飛び出しフィールドワークを楽しんでいます。

大阪歴史博物館やアサヒビール吹田工場の工場見学など思い出になっています。

今後も和気あいあい、授業をしっかり聴講するばかりではなく、仲間づくりにも励んでいこうと思っています。

大阪歴史博物館の校外学習では、学芸員の方から説明を受け丁度開催されていた「渡来人いずこより」の特別展を2時間にわたり見学の後、午後は場所を変えて懇親会を開き親交を深めました。

広報担当の私は摂津教室のブログを立ち上げて、情報を発信したいと思っています。 【文： 末永 宏】

今年度から、CAとして活動することになり、受講生が楽しく学べるような環境作りを心がけて教室運営に努めています。午後のルーム講座の内容については受講生の希望を募りそれに沿って実施しています。

受講生の自主的な活動を重んじ、班活動・クラス活動を通じて仲間づくりが出来るように進め、教室トピックス発信も受講生が積極的に取り組んでいます。

秋のふれあい交流祭に向けて各班が決めたテーマに取組み中で、楽しく学んだ事の発表の場となるように少しでもお手伝い出来たらと思っています。

あっという間に一学期が終わりに近づいたが、来年卒業時には全員がこの教室で学んでよかったなあと思える思い出ある摂津教室にしたいをモットーに活動中です。 【文： CA 黒木武紀】



## 歴史のロマンと謎に迫る科(古代) 5期生 高槻教室

古代歴史は謎が多く、受講毎に興味を募り毎週の講義が楽しみです。

校外学習での今城塚古墳、現地探訪での近つ飛鳥博物館、一須賀古墳群など現地見学会は強く印象に残り、繰り返し思い出します。



交流祭の班のテーマ選びは少し時間が掛かり、1回目は「渡来人」を候補にあげ、大阪歴史博物館の特別展「渡来人いずこより」を各人で見学したが、テーマとして魅力に欠け見直しとなった。

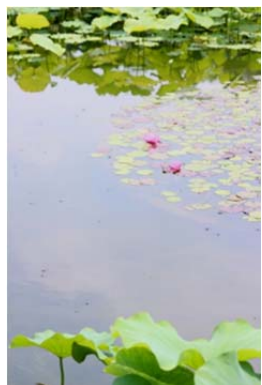
テーマは「神功皇后」に決定し、ゆかりのある西宮の「廣田神社」を班別行動で訪れた。緑濃い樹木に囲まれ、神々しい格式を感じる神社であった。漱ぎを済まし参拝、当神社の由来について宮司さんの熱の入った説明を聞き感動した。神功皇后凱旋途上の難事に天照大御神御魂の助けを神託で受け宮を創建、無事帰還された由来があるという。

この宮の神井水は西宮の酒造りを支える「宮水」の起源となっている。帰り道に近くの白鷹緑水苑に立ち寄る。由緒ある家具、往時の酒造りの道具を拝見、利き酒を味わい幕引きとし、交流祭に向け弾みをつけた。 【文： 辻 幹男】





## カメラをもって遊ぶ科 5期生 茨木教室



旅好きな私はブラッとカメラ片手に念願の一人旅に出かけようと夢を持ちカメラ歴もなく入学しました。

先生は酸いも甘いも噛み分けたおらかな先生で生徒の無理難題？な質問にも穏やかに懇切丁寧に説明され、感性・個性を大切にされるウイットにとんだ方です。初心者にも分かりやすく授業を進められ、カメラの基本である「絞り」、「シャッタースピード」、「構図の取り方」等の講義の後に、実写の時間もありましたが、なかなか上手く撮れません。「京都植物園」、「万博記念公園」、「大阪駅の時空の広場」とロケにも行きましたが、いかんせん感性がなく、ロケの度に出す作品がなくどの作品を出そうかと悩み落ちこぼれています。上達が遅くとも先生・仲間との出会いが「宝」であり教室で学ぶことは生きがいとせつせと楽しみに通っています。来春桜の頃は、流行りの服を着て一人旅に出て車窓から流れる景色を楽しんでいる自分を想像しているこの頃です。 【文： 林 菖蒲】



2年コースだった「カメラ・フォトグラフ科」が、今年は、1年コースになって、新たに「カメラをもって遊ぶ科」としてスタートしました。1年短くなった分、ロケ撮影の頻度が多くなり、遊ぶというより、結構ハードと言えるカリキュラムになっています。

初心者からベテランまで、カメラの知識や撮影テクニックに差は有るものの、皆さん個性的な写真を撮れるようになってと真剣に学んでいます。何を撮っているのか分からなかった方も、授業を重ねるごとに、何を撮りたいのか考えるようになってきているようです。卒業する頃には、皆さんの感性が磨かれて、遊び心をもって、楽しく、自分の撮りたい写真が撮れるようになっていくことを期待しています。 【文： CA 江島一辰】



## 水彩とパステルのアート科 5期生 吹田教室



絵は好きでしたが基礎を知らないため、何時までたっても域を超えず何とかしたいと思って受講させていただきました。鉛筆の削り方、持ち方、更に物の見方、捉え方といった基礎から教えていただき、その上で土方先生の2分間の制限時間内での各人の添削をしながらの構図の作り方、鉛筆や筆の持ち味を生かしての描き方、小道具を使っのテクニック、光と影の付け方などの実技指導はマジックを見るような驚きの連続です。なるほどと感心しながらも、いざ自分で描こうとすると、全く上手く描けず、簡単にはいかない。練習が大事だと

思い知らされるばかりです。先生の言われる“絵を描く事にルールのないのがルールだ”この言葉を糧に“自分スタイルの絵”探しスタートに着いたところです。 【文： 吉田淳二】



会社勤めを終えた後4年ほど絵の勉強をしました。ONCCで油彩を、高大で水彩を勉強しましたが年数を積みばうまくなるかといえばそうでもないですし、ある意味限度を感じていました。少し休んで、又 意欲が湧いてくるまで待とうかなと思っている時に、水彩のCAの話があり、迷いましたが引き受けてみることにしました。

さて、実際にやってみると日々新しい事で勉強の連続です。今まで他人にやってもらっていたことがいかに多かったか、パソコン、写真、メール、苦戦はしていますが、引き受けていなければ出来なかった事が少しずつ出来ていく充実感もちよっぴり味わっております。自身はできるだけ前に出ず、皆さんが気持ちよく勉強できるような環境を作り、自主性を尊重する教室運営を側面から応援していきたいと思います。 【文： CA 野呂隆三】



## 音楽を楽しく学ぶ科 5期生 池田教室



ヴァイオリン協奏曲「四季」と問えば多くの方々はそれは「イタリア ベネチア生まれのヴィヴァルディの作曲である」と即答されると思います。が！私には超難問です。ただその難問も松本先生から、音楽家の生い立ち、歴史的時代背景を映像と共に聴き入り、アンサンブル・サビーナの皆さまの息遣いが聞こえる距離感での生演奏は全身に痺れを来し確実に記憶され解決していきます。

今回は「四季」の中で「夏」の演奏でしたが激しい起伏のある楽曲を堪能しました。

クラシック音楽にまったく興味がなかった私が「音楽を楽しく学ぶ科」で4期と5期に在籍。あとどれだけこの至福の時を過ごせるのか、今後の講義に楽しみが増すばかりです。 【文： 島崎 忍】



心配しながら引き受けたCAも先生や皆さんに助けられて、今や先生の講義を必死で聞き、生演奏を楽しみにしている受講生の一人に…。皆さまありがとうございます。【文：CA 北原光子】



これからは、受講生と一体となり、受講して良かったと思えるようなクラス運営に努めていきたいと思っています。 【文： CA 葭中 勉】



曲目：『アイネ・クライネ・ナハトムジーク』、『G線上のアリア』他（予定）



# オープンキャンパスの開催予定

| 学 科              | 開催期日・10～12時         | 教 室                   | 定 員 |
|------------------|---------------------|-----------------------|-----|
| わくわくアウトドア科       | 10月 5日(木)           | 吹田市立山田市民体育館           | 10名 |
| 歴史と古典文学を学ぶ科      | 10月13日(金)           | 関西アーバン銀行 豊中支店(4F ホール) | 10名 |
| 歴史と文学の人と心を学ぶ科    | 10月16日(月)           | 摂津市立コミュニティプラザ(2F)     | 10名 |
| 水彩とパステルのアート科     | 10月20日(金)           | 北千里ディオス1 番館(3F)       | 10名 |
| キャンバスライフ(水彩)科    | 10月23日(月)<br>13～15時 | 高槻南スクエア(ファイブプラザ4F)    | 10名 |
| 地域福祉を学ぶ科         | 10月26日(木)           | 豊中市立福祉会館              | 10名 |
| 歴史のロマンと謎に迫る科     | 10月27日(金)           | 茨木市福祉文化会館(202号室)      | 10名 |
| 歴史のロマンと謎に迫る科(中世) | 10月31日(火)           | 関西アーバン銀行 豊中支店(4F ホール) | 10名 |
| 音楽を楽しく学ぶ科        | 11月17日(金)           | ナムの広場(正福寺)            | 10名 |

詳細は“案内チラシ”をご覧ください。 ONCC連絡事務所 ☎ 072-646-9422

## ふれあい事業推進部

ふれあい事業推進部は卒業生を中心に、互いの交流、地域活動を目的として、平成28年度に発足し、「とよの農園」、「とどろみ農園」、「げんき塾」、「居場所づくりプロジェクト『ループ』」、「歩こう会」、「活動会」があります。

**とよの農園**は野菜科OBが担当畝で思い思いの野菜づくりに挑戦しています。8月には、近くの高齢者施設の収穫体験を行いました。

**とどろみ農園**は花と野菜づくりの講座で、今、向日葵が咲き誇っています。畑では7月に質面子育てサークルの収穫体験を行いました。



げんき塾

**げんき塾**は毎月第1金曜に豊中の刀根山蛭池会館で、いろいろなイベントと喫茶で地域の皆さんと交流し、楽しんでいただいています。7月はヘルマンハーブの伴奏で、みんなで歌を楽しみました。

**居場所づくりプロジェクト「ループ」**は世代間交流、地域の皆さんの居場所づくりとして、岡町駅近くのコミュニティカフェ「kitto」で、子ども食堂、学習支援の場を毎月1回(土曜)開設し、7月より活動を始めています。



とどろみ農園

**歩こう会**は視覚障がい者の方、車いすご使用の方と一緒に、毎月第1月曜に街、里山を歩き、歴史散策、花見などを楽しんでいます。7月には長岡京の歴史巡りコースを歩いて来ました。

**活動会**は卒業生、在校生に呼掛け、高齢者、体の不自由な方、子育て支援等 社会貢献の一助として、自分に出来ることはないかと思っておられる方、特技、資格を持っておられる方に登録していただき、まずは福祉施設でのボランティア活動を目指しています。現在、25名の方が登録されています。



歩こう会

## ONCC会員の入会ご案内

**平素は当法人へ格別のご支援・ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。**

つきましては、平成29年度「ONCC正会員」にご加入くださいますようお願い添えをお願い申し上げます。

会員の皆様には、各学科・公開講座・イベント等に優先的にご参加いただけます。

茨木連絡事務所へお電話をください。申込書と年会費3,000円の郵便払込用紙を郵送します。

電話 072-646-9422 FAX 072-646-9423

### 編集後記

暑かった夏休みも終り、勉学に、運動に適した爽やかな季節、「秋」がもうすぐ訪れます。ONCC ニュースも入学式の時に、第9号を発行して以来少し時間が経ちましたが、今回各学科の活動を主体に、秋号として発行する運びとなりました。他の学科の仲間たちがどのように、それぞれがそれぞれの科目を学習し、運動や、校外学習、仲間づくりを楽しんでいるのかを、記事を通して垣間見てください。(佐々木)

